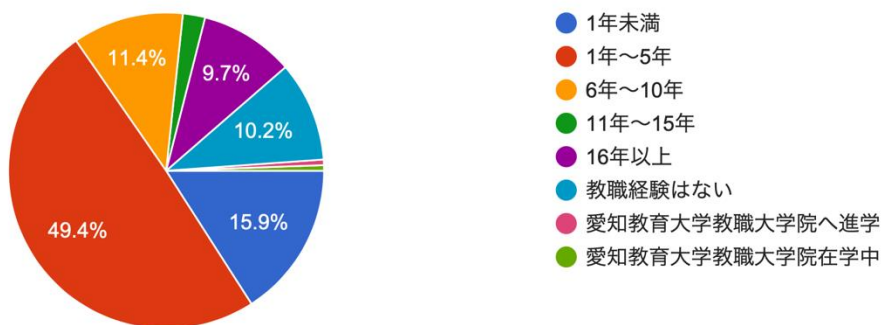


1 回答者に関するデータ：

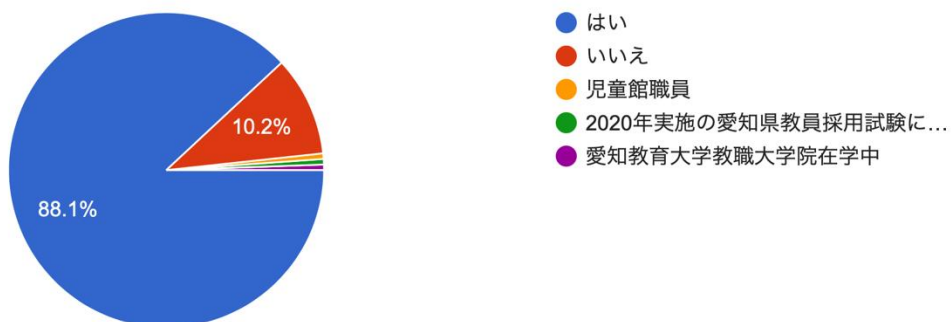
1-5 教職の経験年数（通算：講師等も含む）をお答えください。

176 件の回答



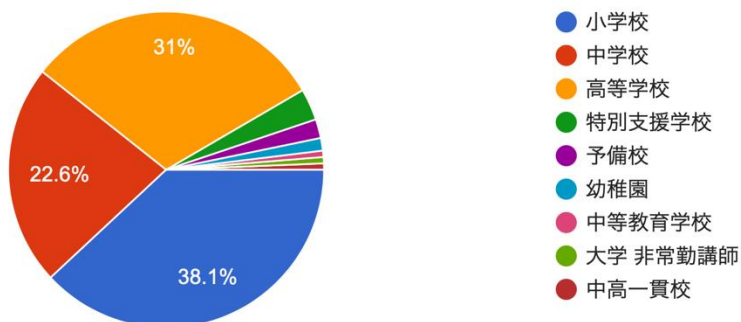
1-6 現在も教職についていらっしゃいますか。

176 件の回答



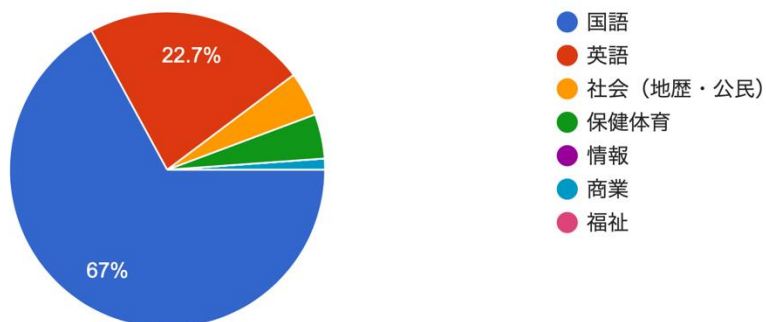
1-7（在職中の方）勤務校の校種をお答えください

155 件の回答



1-9 (中学・高校勤務の方) 教科名をお答えください

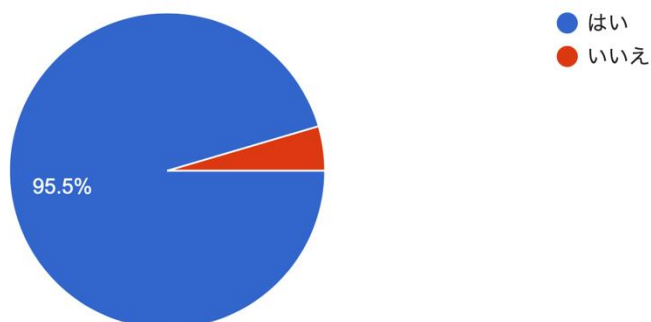
88 件の回答



2 「教志会」について

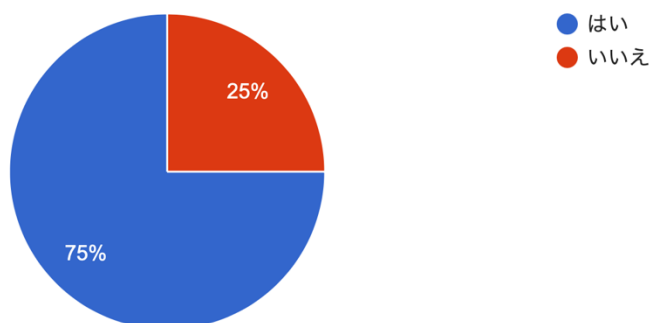
2-1 愛知淑徳大学の教志会 (教育に志す者の会：2015年設立) をご存知ですか。

176 件の回答



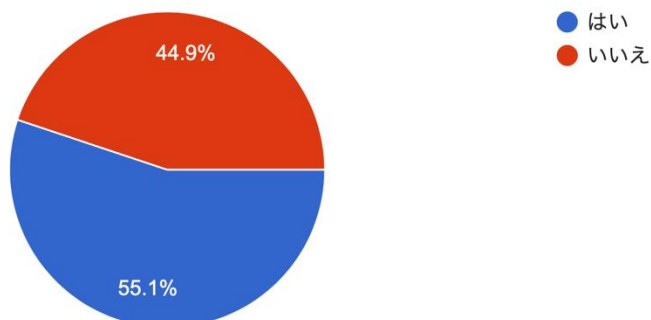
2-2 教志会のテーマは「先生になりたい人が先...続けていけるように」ですが、ご存知でしょうか。

176 件の回答



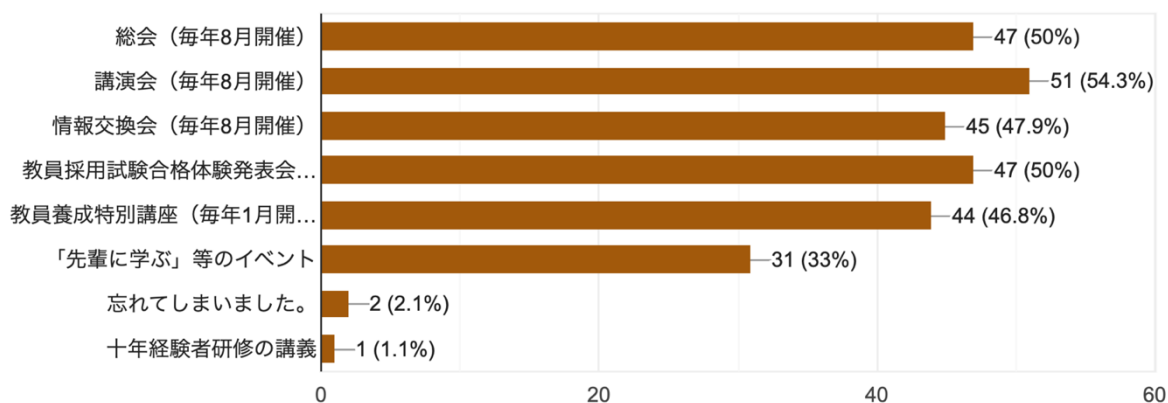
3-1 今まで教志会の行事に参加されたことはありますか。

176 件の回答



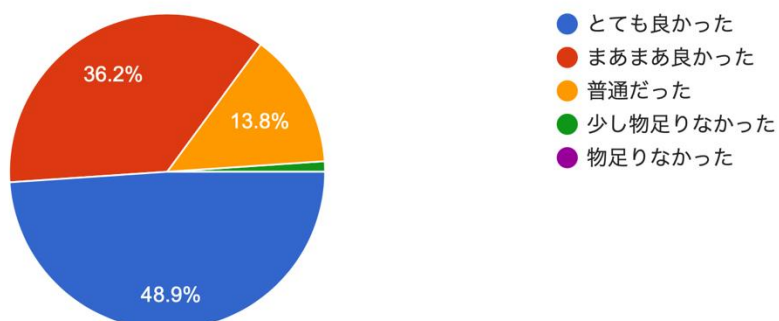
3-2 「はい」の方は参加された行事をお答えください。

94 件の回答



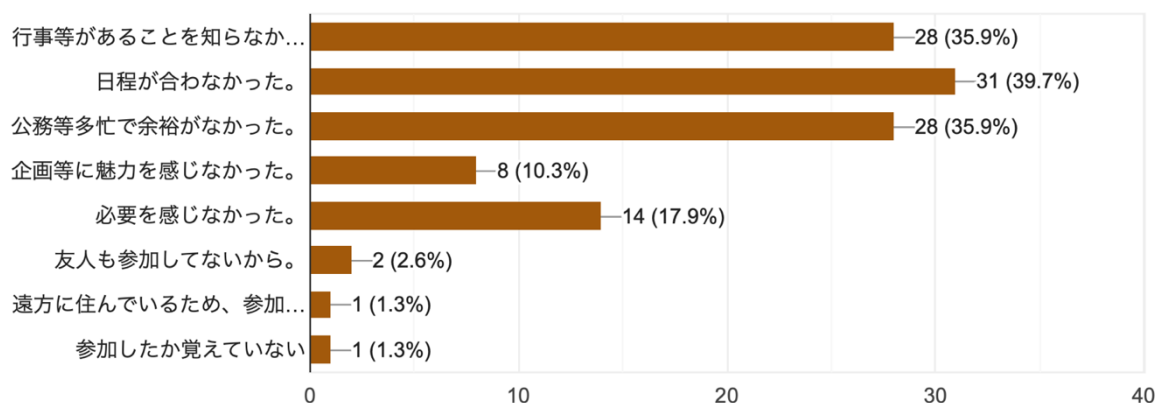
3-3（参加された方）参加された印象をお答え下さい

94 件の回答



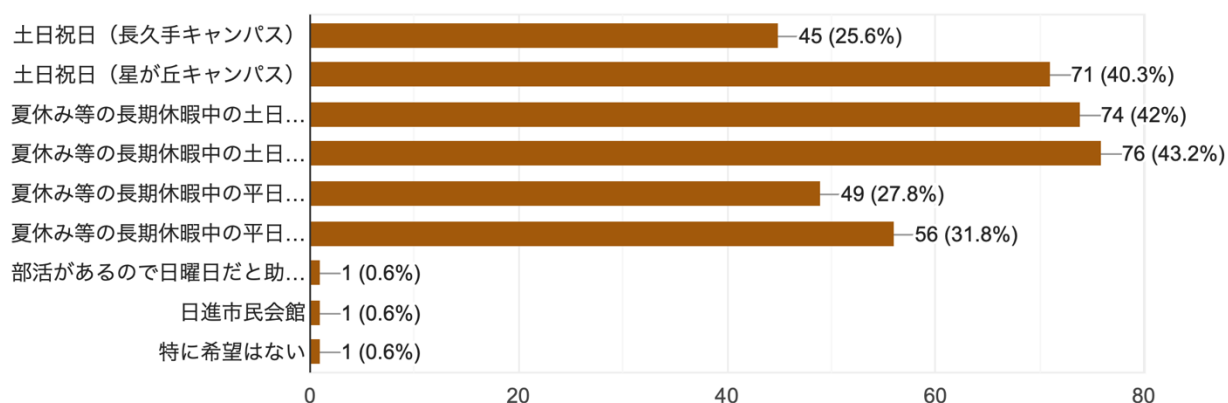
3-5 (参加されていらっしゃる方) よろしければ、その理由をお聞かせください。

78 件の回答



3-6 行事開催の日程と会場のご希望をお聞かせください。

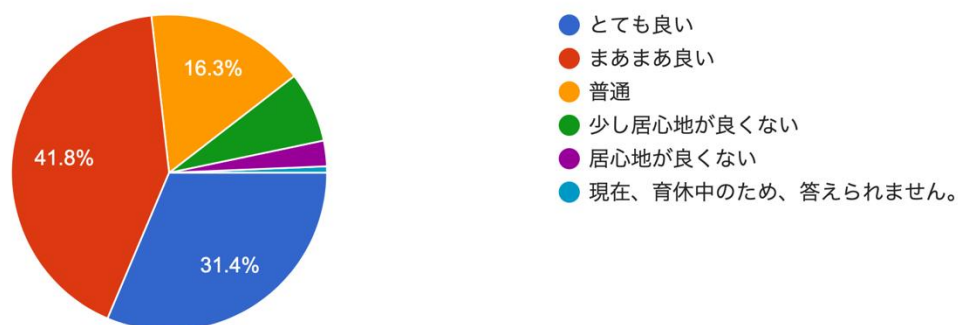
176 件の回答



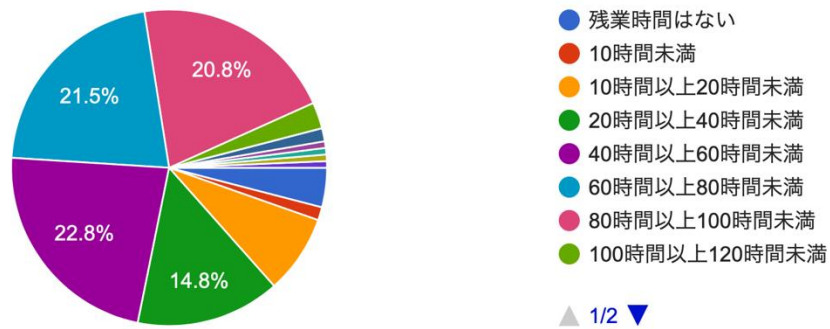
3 回答者の職場や勤務の状況

4-1 お勤めになっている職場の雰囲気はいかがですか。

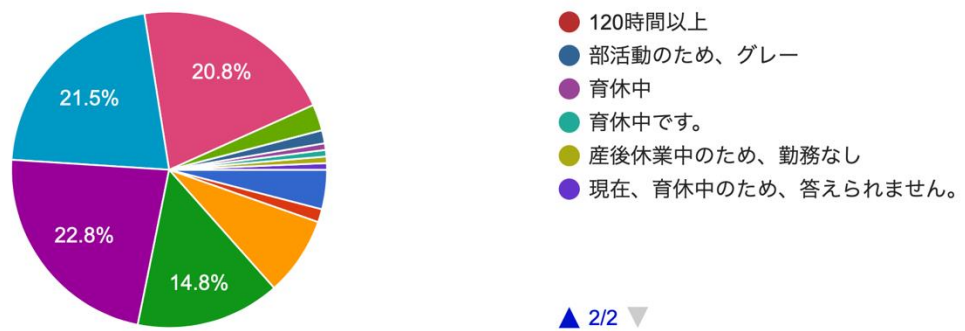
153 件の回答



4-2 1ヶ月あたりの実質的な残業時間はどのくらいですか。(直近数ヶ月のご実感でお答えください)
149件の回答



4-2 1ヶ月あたりの実質的な残業時間はどのくらいですか。(直近数ヶ月のご実感でお答えください)
149件の回答



2-3 教志会について率直な印象をお聞かせください。

- 1 愛知淑徳大学出身の先生が増えているのもあり、会を通して繋がれるのは良いと感じる。
- 2 現役生に対し、経験豊富な先輩方との交流の場になっていると感じる。
- 3 縦のつながりを大事にされている。
- 4 先生になったあとでも相談できる場があるのは安心できる。
- 5 講師採用のパイプをもう少し太くしたほうがよいかも。教職課程を履修し、意欲のある学生が何らかの教職としての職について活躍してほしい。
- 6 いいと思います。
- 7 自分が創立に携わった団体なので、とても印象に残ってます。
- 8 誠実で熱心
- 9 学生のときにお世話になりました。先輩となった今、できることがあれば嬉しいです。
- 10 なかなか人が集まらない
- 11 もっと教員と学生とが交流できる場を設けられると良いのではないかな。
- 12 共に高めあい、支え合うための素敵な取り組み
- 13 いろいろな情報をくれる
- 14 創立メンバーとして、どんどんと活動の幅が広がっていくことを心から嬉しく思います。
- 15 必要な人にとっては必要だと思う。
- 16 淑徳大学の卒業生で教師をやっている人はたくさんいるのに、そういった人達が教志会に参加しないのは残念です。もっと呼びかけができるといいと思います。
- 17 免許の更新がしたい、特別支援の免許が欲しい人に情報がほしい。
- 18 当初立ち上げの際に会合に出席した記憶があります。まだ手探りだったと思いますが、現場教員の実践に役立つ情報交換もできていた気がします。
- 19 毎年教志会年報が届いて、講演会などの情報を知る程度。
- 20 学生が主体となって、運営しているのがよいなと思っていました。

- 21 何となく入っている。今はまだこれといったメリットを感じていない。
- 22 困ったときに助けてくれる存在
- 23 生の声が聴ける
- 24 良い活動だと思います
- 25 卒業後も母校との繋がりが感じられます
- 26 行っているのは、知ってたがなかなか忙しくて参加できない。以前の教師の会には、参加したことあるが、志に名前が変わってからは、全く参加できていない。
- 27 ひとりで参加しづらいです。
- 28 現職の先生を招いて模擬授業を行っているなど、教師とはというものが身近に感じられるような活動をしている
- 29 同じ母校の先輩や後輩に出会ったことがなかったので、この活動で仲間が増えたら嬉しいと思いました。
- 30 学生の時に何度か参加させてもらい、いろんなことを学びました。
- 31 OBとして、何ができるか何をしたらいいかまだのよくわからない。
- 32 お堅いイメージだったが、そんなことはない。楽しく学べた。
- 33 学生と OGOB の教員が関われる行事をしているところ
- 34 教師を目指す学生にはよい会だと思う。
- 35 現役の先生や教職大学院に進まれた先輩方と繋がりが持てる貴重な機会であると思う。
- 36 開催される回数が少ないと思います。
- 37 よくわからない
- 38 素晴らしい先輩方との交流ができる場
- 39 案内を頂いてはいますが、参加できずよくわかりません。
- 40 よい。
- 41 イベントに時々参加する程度だったのであまりよく知らない。
- 42 良いと思う。

- 43 教師を目指す学生を応援する印象
- 44 学生が実際の教師の仕事を知るためのよい機会の場
- 45 とても良いと思う。
- 46 今後、教師を目指す人にはとても心強い会だと思います。
- 47 より良い教師を目指すための会
- 48 情報交換の場としていい空間だと思っています。
- 49 講演会や情報交換会など学生だけでなく卒業生の意識向上にもつながるイベントがあっていいと思います。
- 50 先生方が積極的な参加を呼びかけてくださり、有益な情報・経験を得られる
- 51 年代の異なる先生同士が交流できる
- 52 私にはとても敷居の高いものでした。
- 53 在学中に参加させていただきましたが、同じ目標を持つ人と話ができたり、教員をしている先輩方の話を聞けたり、とても勉強になる場でした。
- 54 とても良いと思います。
- 55 存在や活動は知っているが、自分との関わりは薄い。
- 56 恩師や卒業生に会える良い機会だと思います。学生の頃を思い出すきっかけにもなります。
- 57 教員同士が交流できる機関というイメージ
- 58 参加したことがないが、今後あれば参加してみたい
- 59 教師として困ったときにパワーのもらえる場所であって欲しいと思っています。
- 60 教志会設立時、初代の学生スタッフでした。教志会主催のイベントは多くありましたが、どれも良い刺激を受けるものばかりでした。当初教職を志していた自身にとって、非常に良い経験となりました。
- 61 同窓の力でより結束が強まっていくのは良いと思います。
- 62 素晴らしい会だと思います。
- 63 卒業後も繋がりが持てることで安心感がある

- 64 卒業生で活動を積極的に行う人が少ない印象。
- 65 時間がなくて参加できてません。
- 66 勉強になる行事が活発に行われていた印象です。
- 67 本当にたくさん、助けてもらいました。
- 68 なかなか縦横のつながりがとれないなか、良いことと思います。
- 69 しっかりと運営していると思う。
- 70 教員を目指す方にとっては良い環境だと思います。
- 71 学生さんが現場の人と話せるのは良いと思います。
- 72 サポートが手厚いです。
- 73 繋がりが持てるのは良いことだと思います。

3-4（行事に参加された方）行事の評価の理由をお聞かせください

- 1 在学中、現場の正直な声や情報が知れたことが良かった。また、司会や企画運営などもさせていただき良い経験になった。
- 2 教育論を学ぶことが出来たが、それが実際の現場で活用出来るかどうかと言われると難しい。
- 3 教員になる前に、教員のいろはを沢山教えてもらったから。
- 4 卒業生の話を聞くことができることは、現役の学生にとって有益は時間だと思います。講演のテーマや内容を、現役の学生の意向に沿ったものになると、より参加者の多い会になるのではと思います。
- 5 学生の時に、声を掛けていただき参加しました。先輩から学ぶきっかけをいただきました。
- 6 同期の参加がなかったものの、恩師との再開や先輩の先生方との接点を持つことができたため。
- 7 とてもためになった。
- 8 とても勉強になったから。
- 9 現場の人の話は何よりも参考になりました。
- 10 教師を志す中で大変勉強になりました。

- 11 教員どうしではなく、教員と学生という振り分けをしないと、結局学生どうしで集まっているだけで、交流できていると思えなかったため。
- 12 外部講師の話が聞けた
- 13 高名な方の公演は聞き応えもあり、勉強になりました。
- 14 参加しても、代表者？しか討論に参加できないとこだわったので、全体的に参加させてもらえるといいと思います。
- 15 一時期企画側でした
- 16 勉強するきっかけになった
- 17 行ってよかったと思う内容だったからです。
- 18 富安先生のお話を聞くことができてよかった。
- 19 生の声が聴けたから。
- 20 講演後に知り合い同士は盛り上がっていたが、ひとりで参加した私はその場に居づらくなり誰とも話さずにすぐに帰りました。
- 21 実際に働いている人の声や受かった先輩の勉強方法を学ぶことができたから
- 22 講演も素晴らしかったです。交流会で小学校教諭に興味がある学生が少なかったことが残念でした。
- 23 自分にとって勉強になることが多かったから。
- 24 勉強なった
- 25 特に、教員養成特別講座における講師の先生による模擬授業は印象的で、教育の技を知ることができた。
- 26 模擬授業がとても勉強になった。
- 27 尊敬する先輩が会長をされていたので、講演をされると知り、参加しました。情報交換会まで参加しましたが、大学生とお話できて、自分もフレッシュな気持ちになれました。
- 28 懐かしい仲間に出会えました
- 29 たまになる話を聞けるだけでなく、実際に活躍されている先生方の授業を受け、意見交換ができた点が特によかった。
- 30 自分のためになったと思います。
- 31 講演会は毎年内容がよく、興味深く聞く事が出来るので。
- 32 内田さんの講演が興味深かったです。勉強になりました。

- 33 学生の頃は普通では得ることのできない情報が手に入り助かり、卒業後も意識向上や未来の先生を育てることのお手伝いできて嬉しかったため。
- 34 採用試験の前に、はじめて会う人と面接練習を行えたことがいつもと異なり新鮮だった。現場の先生方がチームによる連歌体験に和気藹々と参加されていたので、十年教員を続けられる人の雰囲気を知ることができたし、体験の内容自体も実際の授業に取り入れられるものだった。
- 35 卒業後、同期と会うきっかけとなった
- 36 仲間と会えること
- 37 実際に教採に受かった先輩から話を聞ける機会は貴重だと思ったから。
- 38 在学中に参加させていただきましたが、同じ目標を持つ人と話ができたり、教員をしている先輩方の話を聞けたり、とても勉強になる場でした。
- 39 (教員になる前)リアルな現場の情報を得ることができたため。
- 40 滅多にお会いすることが出来ない講師の先生方のお話を聞く機会があるから。
- 41 愛知で働く人が多く、岐阜で働く人とも出会えたらよかった。
- 42 自分は、卒業生として後輩に語る立場として出席させていただきましたが、多くの大学生が参加していて熱意を感じました。
- 43 職場が愛知県以外であることと、私立であることから、他の参加者とうまく打ち解けることができなかった
- 44 先輩方のリアルな声を聞けることが多くて勉強になりました。
- 45 実際の教育現場についてたくさん教えてもらえたから。
- 46 卒業生の貴重なお話が聞けたから。
- 47 講演会も有益なものだし、交流会もそれぞれに意識を高める場として機能しているように見えたから。
- 48 参加したのは在学時のみですが、教採対策としてタメになりました。また、先輩の話を聞いてモチベーションが上がりました。
- 49 学生さんと話げできたから
- 50 とても役にたったからです。
- 51 講演会の内容

3-7 教志会の今後の行事等の企画について、ご希望やご意見をお聞かせください。

- 1 OB、OGの先生方とお話できる機会があれば嬉しいです。

- 2 他県なので、この状況下の中だと難しいです。
- 3 参考書を読むより、現場の生の声を聞くことが1番だと働いてから思うようになりました。
- 4 日本語教育に関する講演や英語教育に関する講演に参加したい
- 5 授業方法の意見交換
- 6 在学中は公立校で教員になるための勉強がメインであったように感じます。私はこれまで通信制高校、中等教育学校の2校種の教壇に立ちましたが、通信制高校の方が向いていたようです。自分の適性は私立なのか公立なのか、またどのような校種であるのか、知見を広げるためのイベントも有効であると思います。
- 7 現在の交流会
- 8 卒業生で教員をしている人の繋がりをつくりたい
- 9 社会経験してから、教師になった人の意見を聞く。
- 10 自分が培ってきた経験から、若手の先生方に何か役立つことがあればお伝えしていきたいと思っています。
- 11 新型コロナウイルスの影響もあって難しい状況が続いているが、自分が勤務している学校以外の学校や校種の異なる教師との情報交換ができる機会がより活発に行われることを望みます。
- 12 オンラインで参加できるものがあればいい
- 13 行事が無理でも、現場の声をまとめたものがあると、学生の皆さんが声を聞きやすいはず。
- 14 OBOG だけの会合があってもいいのではと思った。
- 15 講演会を楽しみにしています。発達障害児のコグトレについて聞きたいです。
- 16 学生さんにも現職教員にも参考になる講演会などが開催されるとよいと思います。
- 17 特別講座はこれからも続けてほしい。
- 18 リモート教育について
- 19 ホームページ等で、どの学校になんという先生がいるか、検索できるとよい。例えば教育実習に行く先の学校に、卒業生の方はいるか、転勤や新規採用されたときも、わかると心強いとおもう。
- 20 総会の後の情報交換会で卒業生と学生と一緒に参加できるような工夫があると参加者が増えるのではないかと思う。例えばブレインストーミングなど。
- 21 土日の午前は部活動指導があるので午後だと助かります。
- 22 授業の参考になるようなお話が聞けると嬉しいです。

4-1 先生になって良かったと思われるのはどんな時ですか。

○ 無条件

0-1 沢山あります

0-2 毎日

0-3 毎日違う感動がある。

1 児童・生徒の成長

1-1 子どもの成長を感じられたとき

1-2 子供たちの成長を間近でみれること。

1-3 子どもの達成感に満ち溢れた顔を見た時

1-4 生徒の成長を感じられたとき。

1-5 生徒への声かけ一つで反応が変わるとき。また、生徒が今までできなかつたことができるようになったとき。

1-6 生徒の成長を感じる時。

1-7 子どもたちの成長を感じた時。子どもたちが生き生きとして物事に取り組んでいるのを見た時。

1-8 生徒が成長した時。感謝された時。自分が成長した時。

1-9 分からないところを聞きに来て、理解できると明るい表情になる瞬間が見れる時

1-10 生徒の成長している姿を間近で見守られるとき。毎日の授業で試行錯誤している毎日にやりがいを感じています。

1-11 分からなかつた事が分かつたと思ってもらえる時

1-12 生徒の成長を感じられたとき。

1-13 子どもの笑顔を見られた時。授業で子どもが「わかつた」「楽しい」と言った時。体育主任として運動会を終えた時。

1-14 生徒の潜在的な力を、引き出すことができた時や、学力を伸ばすことができたとき。卒業後に、人生で迷つたときに頼って来てくれた時。

1-15 子どもの成長がみられるとき、授業や行事で本気で向き合ってくれる時

1-16 子ども達が笑顔で安心して学校生活を送り、その中で少しずつ成長している様子を見ることができたとき。

1-17 生徒の成長を実感した時

1-18 子どもの成長を1番近くで感じられる時です。時間がかかったり、うまくいかなかつた時ほど、やってよかつたと思います。

1-19 児童の分かつたという声が聞けた時

1-20 子どもたちが成長していく姿に感動をもらえる。

1-21 子どもの成長を感じられたとき

1-22 子どもたちと一緒にできた！やわかつた！ができた時

1-23 子どもの笑顔や成長を見れた時。

1-24 子供の成長を近くで見られること。

1-25 子どもの、「はっ！なるほど！」と表情が変わる時。

1-26 子どもの成長が見れた時

- 1-27 子たちの成長を見守れた時
- 1-28 子どもたちの成長が見られること
- 1-29 授業で子どもが新たな発見をしている姿を見た時。
- 1-30 子どもたちの成長を間近で見ることができる。子どもたちから、先生ありがとう、と言われた時や勉強や部活で子どもたちが成果を上げて、一緒に喜ぶことができる時等になってよかったと思える。
- 1-31 子供たちの成長を感じることができる時
- 1-32 生徒が「できた！」と自慢しにきてくれる時。
- 1-33 生徒が成長する姿を見られたとき
- 1-34 子供たちの成長が見られた時
- 1-35 生徒の成長に関わった時
- 1-36 生徒の成長を感じた時
- 1-37 授業をしている時の、生徒の「分かった」という気付きや、「もっと学びたい」という意欲を引き出せたとき。
- 1-38 子供が成長したことを感じたとき
- 1-39 生徒の成長を感じたとき。
- 1-40 生徒の成長を感じた時
- 1-41 生徒の成長を感じられた時
- 1-42 生徒の成長が見られる時、知っている先生が、淑徳大学の卒業生だとわかった時。
- 1-43 担任や顧問をもつと、自分のクラスや部活の生徒の成長がどの先生よりも実感できると思っています。それが、自分のことのように嬉しく思えます。また、生徒と共に自分もがむしゃらに頑張っているの、部活の大会や学校行事で結果を残せた時は、本当に嬉しいです。

2 自分自身の成長

- 2-1 子どもと一緒に自分が成長できること。
- 2-2 子どもと一緒に成長していると実感する時です。
- 2-3 生徒の気づきによって、これまでの自分の常識や考える枠が壊された時。自分自身も成長できていると感じられるため、楽しいと感じる。
- 2-4 生徒と長く一緒にいられること。育てるプロである先輩方や生徒に、自分自身が成長するための種を貰える。

3 児童・生徒からの評価

- 3-1 生徒が授業が楽しいって言ってくれた時
- 3-2 教員の自己満足でなく、子どもの表情やつぶやき、発言でよい反応が返ってきた時です。
- 3-3 生徒から国語が楽しいと言われた時
- 3-4 国語が好きになったと、生徒に言われたとき。
- 3-5 国語の授業がわかりやすいつて生徒から言われたとき
- 3-6 生徒が授業について褒めてくれた時や担任が先生でよかったと言ってくれた時
- 3-7 生徒に授業が内容が楽しかった、分かったといわれた時。
- 3-8 「分かりやすい」だったり、「分かるようになった！」などの生徒の声
- 3-9 生徒が授業で話したことを覚えていてくれた時や、授業で何かを気づけたと言ってくれた時

- 3-10 先生のおかげで英語が好きになったと言われた時。中学校の卒業式や受験などで子どもの人生の節目に関わられた時。
- 3-11 生徒から、感謝される時。授業について、さらに質問をしてくれる生徒がいる時。
- 3-12 生徒に「ありがとう！」と言われたとき。
- 3-13 子どもの素直な感謝の声が聞けたとき。
- 3-14 「先生見ていて教師になりたいと思いました。」や「先生が担任でよかった」と言われた時。
- 3-15 「先生のクラスで良かった」と言ってもらえた時。

4 児童・生徒の笑顔

- 4-1 担任を持ち、生徒と接しているとき
- 4-2 生徒のひたむきな姿や笑顔を見る度に思います。
- 4-3 子どもの素直な気持ちが出た時
- 4-4 子供の笑顔を見るとき
- 4-5 子どもたちが、学校が好きだと言ってくれたとき
- 4-6 生徒の喜ぶ顔を見られたとき。
- 4-7 子どもたちの笑顔を見た時
- 4-8 子どもたちから元気をもらえること。教材研究に充てられる時間の余裕があるとはいえないが、授業をしていて子どもからいい反応があるとやりがいを感じる。
- 4-9 毎日楽しいと言われたり不登校の子が来てくれるようになったりしたとき
- 4-10 生徒と一緒に笑っているとき。
- 4-11 子どもたちの笑顔を見たとき
- 4-12 子供たちに先生って呼ばれることで先生になったことを実感できると共にやりがいがあるからです。

5 卒業とその後 など

- 5-1 生徒、卒業生との関わり、部活動で生徒と共に目標に向かうこと
- 5-2 教えた卒業生と、卒業後もつながって成長を喜べること
- 5-3 卒業後の生き生きとした様を見たとき。
- 5-4 児童生徒が卒業を迎える時。担任としてやり切ったという充実感を感じます。
- 5-5 年度終わりのほっとした頃
- 5-6 卒業生を送り出したときに、やってきてよかったと思いました。行事や部活動などで、生徒たちがやり切った顔をしているのを見た時も感じます。
- 5-7 行事等で生徒とともに感動した時。

6 保護者からの評価

- 6-1 子ども達の成長を感じた時や良い表情を見た時。保護者の方から温かい言葉をかけていただいた時にも先生としてのやりがいを感じた。
- 6-2 子どもと触れ合っている時。保護者から感謝された時。
- 6-3 保護者に「先生のおかげで、うちの子が楽しく学校に行けています」と言われた時。
- 6-4 子どもや親に感謝された時
- 6-5 児童から出来なかったことが出来るようになったと感謝された時。
- 6-6 子どもが勉強が楽しくなったと言った時や保護者の方に感謝された時

- 6-7 生徒の成長が見られたり、生徒や保護者から感謝の言葉や授業を褒める言葉をもったりしたとき
- 6-8 保護者から、先生と出会ってから子どもが家で学校の話をするようになったと言われた時。
- 6-9 子供が喜んでくれた時や子供が感じてくれたことを伝えてくれた時。保護者の方と子供の成長を一緒に喜べる時。卒業式の時。

7 公務員であること

- 7-1 前に出来なかったことができるようになった時。大きな声では言えないが、今年はコロナ関連で色々あったので、安定職で良かったと思う。
- 7-2 安定した収入。子どもの笑顔をたくさん見れるところ
- 7-3 公務員全体に言える事だと思うが、世界が大変な状況の中でも安定した収入があること。
- 7-4 福利厚生がしっかりしている
- 7-5 合コンに参加した際、公務員ということでモテる、かもしれない。

4-3 勤務の中で特にストレスを感じる事

1 職場環境・同僚との関係

- 1-1 学年で何かを決めるとき、他の先生と意見の方向が違っていった際にこちらの考えを分かっていただけないことがあり、大変だと感じた。
- 1-2 職員
- 1-3 残業が多すぎる。職員室の人間関係。
- 1-4 他の教員との連携。自分が考えていることとズレがある時。
- 1-5 職場の人間関係
- 1-6 職場の人間関係
- 1-7 色んな考えの先生や管理職に合わせて変化していかなければならない面があること。やたら長い通知表の所見欄。
- 1-8 職場環境
- 1-9 上の先生の考え方が違うので、どっちに従えばいいかわからないし、今までこうだったから、それが基本。だから、あなたも基本をバカにせず真似をしろと言われること。
- 1-10 若手教員の増加と指導力不足、管理職との意識のズレ
- 1-11 職員同士のマイナスな会話
- 1-12 ①協調性のない学年の仲間とのかかわり。②特別支援学級に理解のない通常学級の担任の行動
- 1-13 時々人間関係が難しい時がある
- 1-14 職員の間関係
- 1-15 職場の人間関係
- 1-16 同僚との価値観の違い
- 1-17 人間関係。指導の意識の差。
- 1-18 教員同士が違う方向を向いてしまったときに大きなストレスを感じます。皆それぞれの教育観を持っているので。（どれが正しい、間違っているというわけではなく）
- 1-19 職員の間関係、成績処理
- 1-20 他の職員の勤務態度や上司の人間性
- 1-21 職場の間関係、保護者対応

- 1-22 職場の人間関係、保護者対応
- 1-23 保護者対応。教職員の人間関係。
- 1-24 教員間のサポートが弱い点。
- 1-25 人が少なすぎて一人当たりの業務量が多い、少ない人数なのに徒党を組んで人の悪口で盛り上がるお局職員がいてイライラする。
- 1-26 職員同士の軋轢を目の当たりにすること
- 1-27 教員の人材育成がされず、教員の質もあまり良くない点。やろうとしていることがやっても他の先生方のやる気がないため、生徒も変わらない点。
- 1-28 先生同士のコミュニケーション

2 仕事の量や内容

- 2-1 成績や生徒指導等、在校時間が長くなればなるほど、体も心も疲弊します。
- 2-2 仕事量の多さ
- 2-3 私立のため労働基準法が適応されるはずですが、残業代など適切でないことにストレスを感じます。
- 2-4 ・業務が多岐に渡り、最もやるべき授業準備の時間を事務仕事などでとられてしまうこと。・定時に帰りたくとも帰れず、仕事を残して帰らざるを得ない時に罪悪感を抱くこと。・教員や担任任せになっている部分が多く、3年間を見通した継続指導ができていないこと。
- 2-5 授業以外の雑務が多い
- 2-6 仕事が多い
- 2-7 基本業務以外の仕事
- 2-8 思うように仕事が進まないとき
- 2-9 非常勤 専科として一人で英語を教えているが、時間外労働が多い。
- 2-10 仕事量が多い(業後や土曜の補習)
- 2-11 小規模校のため、1人あたりの分掌が多い
- 2-12 土日休みが極めて少ないこと。
- 2-13 仕事量が多いこと
- 2-14 今は小規模校勤務なので、分担する仕事数が特に多い。
- 2-15 平日の仕事量が多く、休日には部活や補習、模試監督などが続くと体の疲れがとれない。
- 2-16 仕事が多すぎる
- 2-17 運動部の顧問をやっていますが、1日丸々休みを取れる日が2ヶ月に1回など、土日休みがほとんどないことです。平日も19時まで部活があり、そこから教材研究、クラス業務、分掌業務など業務量の多さに気が滅入る時もあります。
- 2-18 仕事量
- 2-19 今年度から時給制となり、勤務時間の枠が明確に定められたことで身動きという点で窮屈になったこと。
- 2-20 惰性で行っている仕事（書類作成・イベント企画等）
- 2-21 校務分掌で生徒会を担当しています。学級だけでなく、学校を運営することが大変です。

- 2-22 勤務時間外の仕事が多い。また、在校時間を PC 管理されており在校時間が減った分、持ち帰り仕事が増えた。働き方改革というが、結局のところ業務量が同じなので、何も変わらない。現状を踏まえると、教職志望者は減っても当然なのかなと思う。ライフステージが変わると一層大変になることは目に見えているし、家族の協力を得ないと続けられない職業だと日々感じている。実際、30代の子育て世代の女性の先生が退職されているので、何でもかんでも学校を頼りにするのは、この先同じような人を増やすことに繋がると思う。
- 2-23 日々のクラス運営の中でなかなか上手くできないので、それがストレスに感じます。
- 2-24 指導案作り 研究会の準備
- 2-25 中学校では特に高校受験が関わってきて子どもも保護者も受験のことで頭がいっぱいになりすぎて、日頃の学校生活を成績のこと前提で行動している人が多かったこと。高校受験も大事かもしれないが、机上の勉強だけでなく学んだことを使って実技をする授業も行うことで、子どものこれからの生活に生かせるものをしたかった。
- 2-26 校則が厳しい。もっと柔軟かつ効率的に対応しても良いと思うが、「規律や習慣」を建前にして厳しくし過ぎている部分もあると思う。1番ストレスに感じているのは生徒自身だと思うが、それらに疑問を感じながらも指導しなければいけない自分もストレスを感じている。
- 2-27 保守的
- 3 児童・生徒への対応
- 3-1 発達障害傾向の生徒対応
- 3-2 発達障害のある児童との向き合い方が難しいこと。勤務時間が長いこと。上司からのパワハラ
- 3-3 規範意識の低い生徒への対応。
- 3-4 生徒の横柄な態度とコロナ禍による行事変更や進路への影響
- 4 保護者への対応
- 4-1 保護者対応
- 4-2 夫婦間の問題を抱えている家庭と面談するとき。双方の意見を聞いて、子どもを見るため、気を使う。
- 4-3 保護者対応
- 5 部活動の指導
- 5-1 未経験の部活動の顧問としての指導
- 5-2 未経験の部活動顧問。日直の施錠業務。
- 5-3 部活動
- 5-4 土日とも部活動等があり、休みがない日が続くと、休みたいなと思います。
- 6 その他
- 6-1 育児との両立
- 6-2 勤務地が遠い
- 6-3 たくさんあって伝えきれません...すみません。ストレスもありますが、達成感もあります。半々ですね。
- 6-4 子どものことや職場内のことで悩む時に感じることはありますが、それもいい経験だと思っています。

5 教職を目指す母校の後輩へ

- 1 私は特別支援学校の先生になるのに迷いもありましたが、今すごくやりがいを感じていて教職になって良かったと感じます。色々な先生方と相談しながら頑張ってください！
- 2 学校や地域によって職場の環境は大きく変わります。どんな状況にあっても最善を尽くせるように、勉強に励み授業力をつけることも大切ですが、それ以上に職場の先輩達と良好な人間関係を築けるようにコミュニケーション能力を高めてください。大学生という比較的時間がある期間に磨くべきスキルだと思います。
- 3 大変ですがやりがいある仕事です。
- 4 教員は子どもと一緒に成長することができる職業だと思っているので、皆さんも是非目指して頑張ってください。
- 5 部活、サークル、アルバイト等々。大学で経験したこと全てが、教師として子どもに語りかける言葉の糧になると思います。自分が納得のいく、充実した毎日を送ってください。
- 6 諦めずに努力をしてほしいです。なんとかなる！がんばれ！
- 7 本当に教員を目指す覚悟があるのなら頑張ってください。難しい事も多いと思います。悩む事も沢山あると思います。私もそうでしたが、教員になり仕事をしていく中でやりがいを大変強く感じています。熱い情熱を持った学生さん、ぜひ教職への道へ進んでください。
- 8 一言では表せない、経験すれば分かる。子どもってたまらない！
- 9 自分を信じ、夢を追いかけ続けてください。
- 10 大変なことも多すぎるほどにありますが、その分やりがいのある仕事だと思います。生徒と関わるのは本当に楽しいです。
- 11 努力し、自分の限界に挑戦してください。正直、教員採用試験にはなかなか1発で合格しません。私は私学を10校ほど受け、母校で非常勤を5年経験、公立を愛知県、名古屋市、岐阜県と、合計6回ほど受験し続け、やっと現職です。諦めない気持ちを持つ大切さは生徒に教えることができると思うので、同じような境遇をお持ちの方は是非、頑張ってください。
- 12 なる前が1番不安だと思うけど、思いきってやってみてね。
- 13 理想と現実は違うけれど、なりたい自分になるために、努力を惜しまないでください。
- 14 大学時代自分も教志会のメンバーとして企画や運営をしてましたが、その時の経験が活かせてます。大学時代の経験は何よりも大切なので、今が1番だと言えるように常に何事にもベストを尽くして頑張ってください。
- 15 たくさん勉強して、色々なことを経験してください。
- 16 大学時代につけた力は必ず現場で役に立ちます。こつこつ前向きに頑張って欲しいなと思います。応援しています。
- 17 遠回りすることが、一番の近道です。無駄なことはないと思うので、今やっていることに誇りを持って頑張ってください。
- 18 先生になってよかった！そう思う毎日が待っています。頑張ってください！
- 19 意志を強く持って勉強すれば、採用試験にも合格します。頑張ってください！
- 20 中・高の教員を目指すなら、できるだけ在学中に専門教科の勉強をしてください。就職後は他に覚えることが多いため、教科の勉強をする時間がなかなか取れません。
- 21 きっとできる。頑張れ！
- 22 自分たちが学生のころとは学習環境が全く異なります。卒業後どのような仕事をしているかは関係なく振り返ってみてあの頃は頑張っていたなと思えるような学生生活をしてください。

- 23 教職を目指されていること、素晴らしいと思います。教職はやりがいがあります。大変なことも多いですが、せっかくならこの嵐に揉まれてみませんか
- 24 大変さはもちろんありますが、とてもやりがいがあるお仕事だと思います。教員採用試験等にもむけて大変だと思いますが、頑張ってください。
- 25 今頑張れることを頑張ってください。面接練習も大切ですが、筆記対策も同じくらい大切だと思います。
- 26 模擬授業も指導案も書かずに免許が取れる大学があるようです。教員になる、という思いをここまでサポートしてくれる大学はなかなかないと思います。与えられた機会を当たり前と思わずに、貪欲に吸収してください。応援しています。
- 27 教員は非常にやりがいのある仕事です。
- 28 現場に入って感じたのは、初めは技術よりも気持ちが大事だということです。技術は後からついてくると思います。希望をもって、たくさんの挑戦をしてください。
- 29 教員という仕事は、これまでの人生経験や、見聞きしたことによって、生徒に伝えられる言葉の重みや、生徒の背景にある人生の受け止め方が変わります。自分自身が、出会ってよかったと思えるような人間になれるよう、多くのことを経験し、またそれを多くの人と話し、経験値を高めて頑張ってください！
- 30 世間のニュースでは、教員はブラックと言われているが、だんだん改善されてきているので頑張ってください。
- 31 はじめる勇気に、続ける努力を。
- 32 卒業後すぐに教師になれなくても、あきらめないで。学校の先生だけが教師じゃない。
- 33 お金に換えられない喜び、感動を得られる仕事だと思います。生徒と一緒に成長していける教師になって下さい。
- 34 大変やりがいのある仕事だと思います。
- 35 教師は常に子どもの生活第一に活動する職です。そのためには目の前にいる子ども自身だけでなく、保護者・地域の人々、さらには子どもに関する環境（どんなことに興味を持っているのか、どんな本を読んでいるのか）と幅広く理解することが求められています。実際に職に就くと、現場の職を淡々とこなすことだけで手一杯になります。だからこそ学生の間には教員採用試験の勉強だけでなく、ぜひボランティア活動をしたり博物館などの施設に行って様々な文化に携わること、講演会に参加することなど、人の話や文化作品・行動を通して、様々な人の考えや生き方を見る機会を持つことを大切にしてください。また自分がどんな人なのか知り、自身の持っている体や知識・能力から「自分のできること」を把握することも大事です。それらの知識が今後の教育活動を助けると思います。最後に人は一人では生きることができませんし、現に生きてはいません。身の回りにいる人のことだけでなく、自分の見えないところにいる人とも知らずに繋がっていることを忘れずに生きて行って下さい。
- 36 大学の講義などはあまりイメージが湧かないと思いますが、現場はとても楽しいです。勉強頑張ってください。
- 37 教育に関係がないことも含めて、趣味を増やしておくといいです。必ず役に立つ日が来ます。時間がある今だからこそ、経験や知識をたくさん蓄えておくべし！
- 38 現場の後輩男女に力の差を感じる。男性、頑張ってください。
- 39 実際に働いてみないとわからないこともたくさんありますが、今学んでおいて損することは何もありません。もっと勉強しておけば良かったと後悔するばかりです。今できること、今しかできないことがあると思います。勉強だけでなく、サークルやボランティア、アルバイト色々なことに挑戦

してほしいと思います。これからどうなるのか不安しかないとありますが、出来ることをコツコツ一緒にコツコツ頑張っていきましょう。

- 40 試験に通るための勉強じゃなくて、いい先生にどうやったらなれるかを考えてほしい。普段の生活で自律することや、不思議だな、面白いなことをどんどん突き詰めてほしい。それが学ぶこと。それを忘れたら人間らしさがなくなっちゃう。とにかく、点数とか、相手の評価に惑わされず自分で決めたことを真っ直ぐ貫いて下さい。それが、子どもの見本になるから。
- 41 どんな経験でもいずれ教員として子どもたちに向き合う時に役に立つと思います。学生時代にしか出来ないことに沢山チャレンジしてくださいね。私は、卒業後1年間は講師で経験を積み、次年度から正規採用されました。中学校勤務をしながら、講習を受けて小学校免許を取得し、現在は小学校に異動しました。8年目になりますが、毎年いろんな子どもたちから学ぶ事ばかりです。教員採用試験は単なる通過点です。たとえ1回目の試験が上手くいかなくても諦めず、夢や希望を持ち続けてください。教員の仕事は辛い時もありますが、喜びも多く感じられます。一緒に頑張りましょう。
- 42 手のかかる子どもがどんどん増えてきています、学生のうちにいろんな経験をして自分の中の引き出しをどんどん増やしてください。
- 43 子どもたちの笑顔を見ると頑張ろうと思える仕事です！いろいろ大変なこともあるけどやりがいがあります！ぜひ一緒に頑張りましょう！
- 44 先生はとても楽しいです！
- 45 まず学生生活を楽しんでください。友達といろんな経験をして、人としての引き出しを増やしてください。今は大変な時期ですがこれを乗り越えて頑張ってください!!やりがいのある素晴らしい仕事です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。
- 46 大変なことや辛いこともあると思いますが、学生のうちにしかできない経験をたくさんして、夢に向かって頑張ってください！
- 47 根拠のない自信、それを裏付ける努力で頑張ってください。
- 48 大変な仕事と言われますが、30年勤務して何より自分自身も高められていると感じています。やりがいのある仕事であると思います。
- 49 予測不可能は大変だが、楽しい。
- 50 他人と比べず、焦らず、自分らしくいれば大丈夫です！応援しています。
- 51 日々教育は変化しています。私も毎日必死です。新しい教育の流れに柔軟に対応できる力を養い、教育現場に来て欲しいです。頑張ってください。
- 52 1人でやるよりも、みんなと協力することが大事だと思います！友達や先輩、先生方を頼って頑張ってください！
- 53 必ず夢を叶えてください。
- 54 辛いことも子どもたちの笑顔を見ると吹き飛ばす素敵でやりがいのある仕事だと思います。諦めずに頑張ってください！
- 55 あなたの愛が子どもたちの笑顔につながっていきます。頑張ってください。
- 56 民間企業に勤めてみて、やはり教師、教育というのは大切だと実感する日々です！志を高く持ち、楽しみながら先生、仲間を信じて頑張ってください！
- 57 大学で学んだことを生かす時がたくさん来ます。沢山大学で学んでください！
- 58 色んなことにチャレンジできるチャンス！気になることにはどんどん挑戦してください。

- 59 生徒と関わりながら、充実した時間を過ごしています。自分の時間はなかなか持てませんが、知っていて飛び込んだ世界なので、不満はありません。全てが報われる訳ではありません。ただし、辛ければかりでもありません。ぜひ夢を叶えてください。
- 60 大変なこともあるかと思いますが、未来の自分を想像して頑張ってください！
- 61 未来の子どもたちのために、一緒にがんばりましょう。
- 62 正解が一つではない仕事です。でも、その分いろいろと試行錯誤し、挑戦し続けられる仕事だと感じています。一緒に頑張りましょう！
- 63 初心を忘れずに、なりたい教師像を明確に！
- 64 自分の弱さを乗り越える力が、生徒たちへ与えられる力になります。
- 65 自分のためだけに時間を使える学生時代はとても貴重です。目標に向かって努力すれば必ず報われる日がきます。応援しています。
- 66 学校の背景にはいろいろあり、教師としての立場が辛い時もあります。でも、子どもたちには無限の能力があります。子どもたちと一緒に私たちも成長できます。一緒にがんばりましょう！
- 67 周りに頼りながら感謝して、自分らしく頑張れば大丈夫！
- 68 学生ボランティアは大学での講義とは別に素晴らしい経験値になります。ぜひ参加してください。
- 69 勤務初日に「教員は学者であり役者であれ」と教えられました。たしかに、どちらの才能もないと厳しい。
- 70 教職は辛いこともたくさんありますが、その分やりがいも嬉しいこともたくさんあります。何度もやめようとしたが結局やっていてよかったと思える瞬間が多くあります。教職の勉強は大変だと思いますが、乗り切って夢を叶えてください。
- 71 がんばってください！
- 72 やりがいは非常にあると感じています。先生を目指している皆さん、頑張ってください。
- 73 教職だけが人生ではないし、無理してしがみつくものでもない。努力できる範囲で無理せず頑張りましょう。
- 74 ぜひ学生時代にたくさんのごことを経験してください。きっと将来役に立ちます。
- 75 教志会をはじめ大学生活で学んだことが、教員になった今でも思い出されたり、励みになったりしています。教員採用試験までの道のりは苦勞することも多かったですが、教員という仕事に今とてもやりがいを感じています。頑張ってください。
- 76 苦勞もたくさんありますが、この仕事に就いたことを後悔したことは一度もありません。皆さん、頑張ってください。
- 77 非常にやりがいのある仕事です。皆さんのためにも職場環境改善に向けて、できることをやっています。共に未来を担う子どもたちのために頑張りましょう。
- 78 辛いし、嫌なこともいっぱいある。努力が報われないことだってある。だけど、生徒に夢と現実を教えるのは教員だからこそ出来ること。だから、まずはあなたが夢を諦めず前に進んでください。
- 79 うまくいかないことも多いけれど、教育の現場は楽しいです。ぜひ教員になってください。
- 80 教員って楽しいですよ。
- 81 試験に向けて、自分の体調に気を付けつつ、無理なく頑張ってください。
- 82 努力は必ず報われる。教師になりたいと思うならば、粘り強く努力を続けよう。
- 83 生半可な気持ちでは仕事を続けていけません！信念を持って頑張ってください🍀
- 84 大学生活を大切にしながら教職の勉強頑張ってください。現場では大変なこと以上に、嬉しいことがたくさんあります。応援しています！

- 85 教職は楽しいことばかりではありません。辛いこと嫌になることもたくさんあります。でも必ず、教員になって良かった、と思える瞬間があります。どうか夢を諦めないでください。
- 86 非常にタフな仕事で、心の底からやりたいと思っていないと続かない仕事だと思いますが、やりがいがあります。むしろやりがいしかありません。頑張ってください。
- 87 子供たちのおかげで自分自身も日々成長させてもらっています。そんな思いをぜひ感じてほしいです。
- 88 大学生のうちに、現場にきて、子どもたちや先生たちとの交流を。私たち教員も助かります。子どもたちも喜んでくれます。机上では学ぶことができない学びや発見があります。
- 89 大変なことが確実に多いですが、いつか実を結ぶ時がきます。頑張ってください。
- 90 やりがいがあります！ぜひ頑張ってください！
- 91 先生という仕事はとても忙しく大変ですが、やりがいもほかの仕事以上にあると思います。頑張ってください。
- 92 先生向いてないなあと思うことは多いし、自分は何にもできないなあと思うことばかりですが、少しでも子供が笑ってくれたり楽しく授業ができたりただけで一瞬で先生になってよかった、先生っていいなあと思えます。学生のうちにいろんな経験、勉強をして頑張ってください！
- 93 とにかく教科力は大切です。常に勉強する姿勢を持ち続け、努力を怠らないでください。
- 94 色んな人がいるから、全員には好かれなくてもいいけれど、あなたにしか救えない生徒がきっといます。全力で会いに行ってください、きっと待っていてくれますから。
- 95 工作中、感動して泣けるのはこの職だからこそです。ぜひ感動を実感してみてください。
- 96 就職課の先生のアドバイスで、民間企業に勤めてから教職に就きました。社会人として経験が積めて良かったと思え、先生には感謝の気持ちでいっぱいです。
- 97 私は教員ではありませんが、放課後児童クラブに教員資格で勤務しております。教員の先生は昼も夜も頑張っておられると思います。私たち支援員も日々子どもと関わり、保護者の方に対応しておりますが、意識の違いや意思の疎通に苦慮しております。そんななかでも、嬉しいことや、楽しいことがたくさんあります。こどもたちの笑顔が私たちの支えです。
- 98 正規の教員だけが教員ではありません。色んな働き方があって良いはずですよ。私は自営で古書店やカフェを運営しながら教壇に立っています。こんな時代だからこそ色んな立場の人が学校に居るべきだと考えていますし、そうした人が教員として増えることを私は望みます。
- 99 大学で学んだことが、今に生きています。頑張ってください。
- 100 笑顔を忘れずにいてほしいです。
- 101 コロナという大変な状況下ではありますが、目標に向かって頑張ってください。
- 102 大変なことも多いですがやりがいもあります。教職に就きたいと考えているならば、夢の実現に向けて頑張ってください。
- 103 大変なこともあります、生徒たちが卒業後も連絡をくれることもあり、とてもうれしく、やりがいを感じることも多いです。頑張ってください。
- 104 大変ですが、やりがいのある職種ではあるので、たくさんの方が目指される職場で働けることを応援します。
- 105 自分の芯を持って頑張ってください！
- 106 勉強ももちろん大切だが、教員になるまでにした経験の方が生きてくる。大学生のうちに、たくさんのチャレンジと思い出と経験を積んでください。